

5			4					3					2					1					問題番号	正答	配点								
[問5]	[問4]	[問3] (解答例)	[問2]	[問1]	[問5]	[問4]	[問3] (解答例)	[問2] (解答例)	[問1]	[問5]	[問4]	[問3]	[問2]	[問1] (解答例)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	(5)	(4)	(3)				(2)	(1)						
イ	ウ	父親との幸福な対話を回想することで、自問自答し続けた徒然草の執筆を終了し、文学の世界ではなく現実の日常世界で柔軟に生きてゆく方を選ぶ区切りにする。 (75字)	え答へず	a ア b ウ	(省略)	ア	I 強い自意識を持ち、自分の固有性にこだわる (20字) II ごくありふれた存在 (9字)	現代では、個人主義は個人を唯一の価値基準として成立し、平等は自分が他人と同程度には特別な存在として意識されることで成立するということ。 (67字)	工	イ	ウ	エ	イ	介護から逃げ出したい、介護をしてやっているという意識が自分の中にもあると義母に見透かされているように動揺したが、雷の音をきっかけに話題がそれてほっとした気持ち。 (80字)	起死回生	小康	博	善後策	刷新	いがた	れんか	そうちよう	ひつぜつ	わずら									
4	4	8	4	各2	10	4	6	8	4	4	4	4	4	8	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2								